

境町(さかいまち)

法人番号 3000020085464

 町章	〒 306-0495 〈住所〉 猿島郡境町391番地1 〈TEL〉 0280-81-1300 〈FAX〉 0280-86-7521 〈HP〉 https://www.town.ibaraki-sakai.lg.jp/ 〈e-mail〉 hisyo@town.ibaraki-sakai.lg.jp				地域指定	一部事務組合加入事業	公営企業 <small>※令和5年3月31日現在</small> 法適用(上水) 法非適用(公共下水 農業集落排水)
	近郊整備	退職手当 消防費じゅつ金 交通共 済 消防災害補償 非常勤公務災 害 市町村会館管理 滞納処分等 し尿 斎場 ごみ コミュニティセ ンター 運動場 消防 養護老人ホ ム 特殊堤水防除					
類型	V-1	地方公共 団体コード	085464	面積	46.59 km ²		

<行政組織>

①長等(令和5年5月1日現在)

長	はしもと まさひろ 橋本 正裕 (47歳)	任期	令和8年3月2日
		就任回数	3期目
副町長	野尻 智治		

②議会(令和5年5月1日現在)

議長	倉持 功	副議長	青木輝明		
任期	令和7年7月2日	条例定数	12人	現議員数	12人
党派別	公明1人、無所属11人				

③職員数(令和4年4月1日現在) (人)

全職員数	普通会計関係		公営事業 会計関係		
	うち一般行政関係				
231	197		34		
一般行政職の 平均給料月額	2,950 百円	ラスパイレ ス指数	95.4	地域手当 補正後 ラス指数	95.4
全職員数 の推移	平成31年4月1日	令和2年4月1日	令和3年4月1日		
	233	236	237		

④機構図(令和5年4月1日現在)

<町長>-<副町長>	
企業立地推進室	
秘書公室-秘書広聴課(多文化共生推進室)、 まちづくり推進課(ふるさと納税推進室、FC推進室、勤労青少年 ホーム)	
総務部-総務課(情報システム室)、税務課	
企画部-地方創生課、財政課、管財課	
危機管理部-防災安全課	
町民生活部-住民課(人権・協働ハートモニ一室)、子ども未来課、健康推進課	
福祉部-社会福祉課、介護福祉課、保険年金課	
建設農政部-建設課、都市計画課、農業政策課、上下水道課	
<会計管理者> 会計課	
<議会> 議会事務局	
<教育長> 教育委員会-学校教育課、生涯学習課(中央公民館、歴史民俗資料 館、ふれあいの里、文化村公民館)、学校給食センター	
<行政委員会>-選挙管理委員会、監査委員、農業委員会、 固定資産評価審査委員会、坂東市外2か町公平委員会	

<概要>

①沿革

昭和30年3月16日 合併 境町 長田村 猿島村 森戸村 静村

②地勢・風土等

境町は、茨城県の西南部、首都圏50km圏内に位置し、町の西南部を利根川が流れている。 本町は古くは利根川随一の河岸のまちとして栄えた。平成29年の圏央道茨城県内全線開通により、車で東京や成田へ1時間と交通の便が向上。東京駅行き的高速バスの運行開始や、境古河IC周辺開発により、観光交流拠点の整備や企業誘致など、物流・交通の要所として発展が期待されるなか、「自然と近未来が体験できるまち」の実現に向けて、スピード感のあるまちづくりを進めている。
--

③人口・世帯数

区分	国勢調査			常住人口 (令和5年4月1日)	
	平成22年	平成27年	令和2年		
人口	男	12,805	12,217	12,274	12,085
	女	12,909	12,300	11,927	11,815
	合計	25,714	24,517	24,201	23,900
世帯数	7,923	8,061	8,722	9,003	

④有権者数(令和5年3月1日現在)

有権者数	男	女	計	高齢人口割合
	10,114	9,900	20,014	

<産業・経済>

①生産・所得(令和2年度)

市町村内 総生産	1,120 億円	住民所得	756 億円
		人口1人当り住民所得	3,123 千円

②産業構造

区分	総生産額(令和2年度)		就業人口(令和2年国調)	
第1次	3,584	3.2%	912	7.5%
第2次	43,455	38.8%	4,501	36.8%
第3次	64,399	57.5%	6,821	55.8%
総額・総数	111,974	-	12,234	-

③農業・工業・商業

	農家数	主業農家数	農業就業人口
農業 (令和2年2月1日)	990	193	1,480
	事業所数	従業者数	製造品出荷額等 (R2.1.1~12.31)
製造業 (令和3年6月1日)	84	2,825	96,477
	事業所数	従業者数	年間販売額 (R2.1.1~12.31)
卸・小売業 (令和3年6月1日)	292	1,718	44,481

④特産物

レタス、トマト、ねぎ、カリフラワー、さしま茶、梅山豚、常陸牛

<財政状況>

①決算収支

(千円・%)

区分	令和2年度決算	令和3年度決算	増減率
歳入	22,074,403	22,557,974	2.2
歳出	21,502,258	21,201,833	△ 1.4
形式収支	572,145	1,356,141	-
実質収支	448,718	1,057,218	-
単年度収支	266,850	608,500	-
実質単年度収支	286,954	645,852	-

②主な歳入・歳出(令和3年度)

(百万円・%)

区分	決算額	構成比	増減額	増減率
歳入	22,558	-	484	2.2
地方税	3,605	16.0	16	0.4
地方交付税	1,997	8.9	361	22.1
国庫支出金	3,004	13.3	△ 2,441	△ 44.8
地方債	1,205	5.3	102	9.2
うち臨財債	486	2.2	145	42.5
その他	12,747	56.5	2,446	23.7
うち繰入金	4,996	22.1	1,126	29.1
歳出	21,202	-	△ 300	△ 1.4
義務的経費	5,436	25.6	706	14.9
人件費	1,742	8.2	28	1.6
扶助費	2,696	12.7	666	32.8
公債費	998	4.7	12	1.2
投資的経費	2,252	10.6	△ 910	△ 28.8
普通建設事業費	2,238	10.6	△ 881	△ 28.2
うち補助	1,281	6.0	△ 1,253	△ 49.4
うち単独	927	4.4	381	69.8
その他の経費	13,514	63.8	△ 96	△ 0.7
うち繰出金	1,415	6.7	△ 10	△ 0.7

③主要指標(令和3年度)

・健全化判断基準

実質赤字比率	- % (14.23)
連結実質赤字比率	- % (19.23)
実質公債費比率	13.7 % (25.0) [6.3]
将来負担比率	71.8 % (350.0) [28.8]

・普通会計に関する主な指標

財政力指数(令和4年度)	0.673	[0.677]
経常収支比率	84.6 %	[85.7]
標準財政規模(令和4年度)	6,375 百万円	[16,143]
地方債現在高(A)	10,270 百万円	[26,406]
債務負担行為支出予定額(B)	3,303 百万円	[5,315]
積立金現在高(C)	3,255 百万円	[7,343]
将来にわたる財政負担(D=A+B-C)	10,318 百万円	[24,378]

※1 ()は早期健全化基準、[]は県平均値

※2 県平均のうち実質公債費率及び将来負担比率は加重平均、それ以外は単純平均

④市町村税の状況(令和3年度)

(千円・%)

区分	調定額	収入額	徴収率 []は県平均値
市町村民税・個人(構成比)	1,241,600 (33.5)	1,193,651 (33.1)	96.1 [97.2]
市町村民税・法人(構成比)	303,786 (8.2)	301,551 (8.4)	99.3 [98.7]
固定資産税(構成比)	1,812,663 (48.9)	1,766,395 (49.0)	97.4 [97.1]
市町村税合計(国保除く)	3,707,194	3,604,957	97.2 [97.3]

<公共施設整備状況>(令和3年度)

※1は令和4年度
道路改良率・舗装率は令和2年度

小学校 ※1	5 校	体育館	2 か所
中学校 ※1	2 校	プール	1 か所
義務教育学校 ※1	0 校	児童館	0 か所
幼稚園 ※1	2 園	老人福祉施設	10 か所
保育所 ※1	4 か所	病院・一般診療所	12 か所
認定こども園 ※1	5 園	道路改良率	39.9 %
図書館	0 か所	道路舗装率	63.6 %
公営住宅	340 戸	上水道等普及率	97.2 %
公民館等	2 か所	汚水処理普及率	74.2 %

<主要施策等>

①主要施策実施状況

(百万円)

名称	期間	内容	概算事業費
自動運転バス運行事業	R2 ~	交通弱者をはじめとする地域住民の足を確保するため、コースの新設など自動運転バスの運行事業を行う。また、令和4年度は、自動運転レベル4の実現に向け必要となるインフラ等を整備する。	139
高速バス運行事業	R3 ~	境町から東京駅に直結する高速バスを、1日8往復16便運行する。	88
(仮称)アーバンスポーツパーク2nd整備事業	R4 ~ R5	東京2020オリンピック会場となったアーバンスポーツパークを移設する。当該施設は、BMX等ナショナルチームの練習拠点となる予定であり、今後、国内外の大会を招致すること等により将来、境町から世界に羽ばたく選手が生まれるよう、施設を活用する。	909
防災拠点緊急整備事業(小学校体育館及び文化村体育館)	R4 ~ R5	町内小学校5校の体育館及び文化村体育館にエアコンを設置する。	325

②今後の主要課題・特色ある行政等

<特色ある行政>

<ul style="list-style-type: none"> 返還免除型奨学金貸付事業 英語検定補助事業 国際交流児童アルゼンチン派遣事業 ドライブレコーダー購入費助成事業 定住化促進事業 移住促進奨励金事業 健康マイレージ事業 医療費助成事業(マル境) メタボ脱出減量プログラム事業 保育士確保のための給与アップ事業 第2子以降保育料無償化事業 通学高速バス定期券購入費助成事業 消防団員自動車運転免許取得費補助事業 移住・定住促進民間賃貸住宅家賃助成事業 保育園・認定こども園副食費・主食費無償化補助事業 町内小中学校給食費無償化 子育てシェアタウン推進事業 都市空間デジタル基盤構築支援事業 	<ul style="list-style-type: none"> スーパーグローバルスクール事業 ホノルル交流事業 防犯カメラ設置助成事業 急発進抑制装置購入費助成事業 子育て世帯等定住促進事業 産前産後子育てヘルパー派遣事業 葉酸サプリプロジェクト事業 赤ちゃん紙おむつ等購入費助成事業 歩活プロジェクト事業 外国人一元的相談窓口設置事業 病児保育事業
--	--